



富士山と湖と高原のまち

富士河口湖

～日本の湖水地方～

FUJI KAWAGUCHIKO

2013
平成25年
12
No.121

祝 富士河口湖町町制施行10周年



町政功労賞

長年にわたり、町政の発展に貢献されました。



善行表彰

多額のご寄付をいただきました。

カヌー・ボート競技大会で
ご活躍されました。



スポーツ賞

まちかど情報局

Street corner Intelligence Agency



1 文化祭が開催されました

第10回富士河口湖町文化祭が11月2日から4日までの3日間、勝山ふれあいセンターで行われ、文化日の3日には、記念式典において、町の教育、文化芸術振興の発展に貢献された3名の方々に、文化功労賞が贈られました。

井出與五右衛門さん
林 宏さん
教育功労賞



三浦 信子さん
賞 賞

また、絵画や工芸などの作品が展示され、特選、奨励賞、教育長賞など、各賞も送られました。

受賞された皆様、おめでとうございます。

2 「富士もも」の栽培を始めました

11月7日に桃の植樹を行いました。

町の新たな特産品を創出しようと、桃の試験栽培を始め、本栖湖周辺に自生している、寒さに強い富士野生桃を台木にした苗木を植えました。この日は、県富士・東部農務事務所や町職員が八木崎公園近くの、800平方メートルの畑に高さ1・5~2メートルの「白鳳」など6品種、11本の苗木を植



樹しました。

収穫時期は国中地域よりも約1ヶ月遅く、8~9月となる予定です。栽培に成功した場合、「富士もも」として、観光客向けにもぎ取りや直売を行う予定です。2~3年後からの収穫を目指します。

富士野生桃を使っての桃の栽培は、町より気温の低い山形県でも成功しており、数年後、無事に実をつけ、ブルーベリー、サクランボに次ぐ町の新たな観光資源となることが期待されます。

3 フジテレビよりご寄付をいただきました

10月24日に、株式会社フジテレビジョン様より、町におよそ55万円の寄付をいただきました。



ゴルフトーナメント

「フジサンケイクラシック」の会場が、町内に

ある富士桜カントリークラブであることからご縁があり、今回ご寄付をいただきました。

町の環境保全、自然保護等に大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

としてどのように

にするべきかなど、この機会を活用し、各校の意見が飛び交い、

交流を深めていました。

特に、世界遺産になつた富士山に対して、どのようなことが重要か、町長にとつて何が宝かと考えているか、など、今後の町の将来を担う児童、生徒の皆様から多くの質問がありました。

今後も、よりよいまちづくり、学校づくりのため、率先して取り組んでいってもらいたいと思います。



5 ふるさと切手が贈呈されました

11月15日、日本郵便株式会社より、ふるさと切手「地方自治法施行60周年記念シリーズ山梨県」が贈呈されました。



この記念切手の意匠に関連する自治体へ、切手の贈呈式が行われたもので、石田康弘富士吉田郵便局長から手渡された記念切手には、シート背景に富士河口湖町からの富士山と紅葉と湖が描かれており、昇仙峡、猿橋など5種類の山梨の景勝地が切手に描かれております。



7 河口湖北剣道 団体戦で入賞
11月4日、小瀬スポーツ公園武道館にて行われた、甲斐直心館創立5周年少年大会において、河口湖北剣道スポーツ少年団の梶原龍幸（大石小4年）堀内藍花（大石小4年）佐藤エイデン秀人（河口小4年）で団体戦に出場し、学生低学年の部で、33チーム中3位入賞という成績をおさめました。今後の活躍が期待されます。



7 河口湖北剣道 団体戦で入賞



新しく完成した河口湖南中学校普通教室棟の応接室に、都留信用組合様より応接会議セットを、学習室に渡邊昇様（小立出身、東京都在住）より机・椅子・ホワイトボードを寄付していただきました。大切に使わせていただきます。ありがとうございます。

6 湖南中新校舎に寄付をいただきました

富士河口湖町に移住された皆様 富士山暮らし 交流会に参加しませんか？

富士山暮らし 交流会とは？

富士河口湖町では平成18年度から人口減少に備えた、移住・交流施策を展開しております。現在、移住希望者をサポートする「富士山暮らし応援隊」で様々な活動を続けています。今年は特に既に移住された方々の思いをお聞きし、より理想的な富士山暮らしを実現していただくために交流会を開催する運びとなりました。

これまでの調査で多くの方が富士河口湖町に移住されていることがわかりました。一方、移住者同士の交流は限られ、せっかくのすばらしい生活のヒントが共有されていない可能性があります。そこで富士山暮らし応援隊では、移住された皆様をお招きしそくばらんに語り合っていただくお茶会「富士山暮らし交流会」を開催することになりました。富士山暮らしのコツや、楽しい移住ライフを過ごすポイントなどを発表する交流会を予定しておりますのでよろしければご参加ください。（※ご参加にはお申込が必要となります）

■日 時：2014年2月15日（土） 午後1:30～3:30

■場 所：富士河口湖町役場 コンベンションホール

■対 象：町外から富士河口湖町に移住されている方々

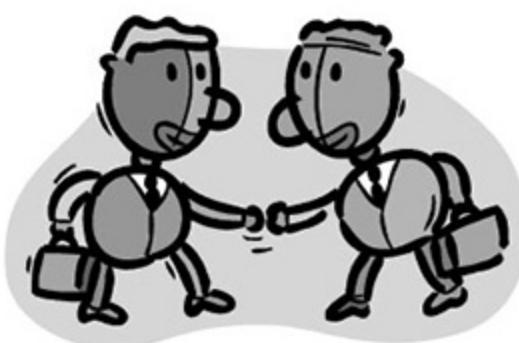
■目 的：理想的な富士山暮らしを実現していただくための情報共有

■皆様へのお願い

以下の項目に該当されるかは、ぜひ交流会へのご参加を検討ください。

1. 富士山暮らしで皆さんと共有したい暮らしのポイントがある！
2. 富士山暮らしで問題があったが解決できるコツを見つけた！
3. もっと楽しい富士山暮らしを実現したい！

■お申込・お問合せ：富士河口湖町 政策財政課（倉澤・小林） TEL 0555-72-1129



町制施行10周年記念式典

善行表彰

渡邊 昇(東京都港区)

富士河口湖町の住民福祉の向上のため、金500万円の寄付をされ、町政発展に多大な貢献をした。

11月15日の町制記念日を前に、11月10日、勝山ふれあいセンターさくやホールで執り行われた、町制施行10周年記念式典において、町政功労者、善行表彰者、スポーツ賞の表彰が行われました。受章された皆様、誠におめでとうございます。



町政功労賞

小川 清治(船津) 昭和24年1月13日生

旧河口湖町議会議員1期2年、富士河口湖町議会議員3期10年を歴任し、その間多くの公職を歴任するなど、多年にわたり町政の発展に貢献した。

渡邊余緒治(小立) 昭和26年6月3日生

旧河口湖町議会議員1期2年、富士河口湖町議会議員3期10年を歴任し、その間多くの公職を歴任され、多年にわたり町政の発展に貢献した。

古屋 一哉(船津) 昭和32年12月24日生

旧河口湖町議会議員1期2年、富士河口湖町議会議員3期10年を歴任し、同時に多くの公職を歴任するなど、多年にわたり町政の発展に貢献した。

三浦 利信(長浜) 昭和9年4月15日生

足和田村議会議員3年7ヶ月、町議会議員1年11ヶ月、長浜財産区管理委員12年4ヶ月、農業委員会委員3年、河口湖治水委員会委員1年10ヶ月を務められたなど、町政の発展に貢献した。

スポーツ賞

渡邊 大規(富士ヶ嶺) 昭和63年5月23日生

2013アジアカヌースプリント選手権大会
男子カヤックシングル 200m 優勝

2013日本カヌースプリント選手権大会
男子カヤックシングル 500m 優勝

男子カヤックペア 500m 優勝

男子カヤックペア 1,000m 優勝

第68回国民体育大会カヌー競技会カヌースプリント

男子カヤックシングル 500m 優勝

男子カヤックシングル 200m 優勝

内田 達大(大石) 平成8年1月7日生

第46回世界ジュニア選手権大会 出場

第68回国民体育大会ボート競技会

少年男子シングルスカル 優勝

中村 圭(河口) 平成4年8月20日生

第40回全日本大学選手権大会

男子舵手つきフォア 優勝

新しい町の農業委員会の委員が決定しました。

11月15日から、農業委員会が新たな体制でスタートしました。

10月27日に執行された富士河口湖町農業委員会委員選挙で19名が選ばれ、さらに町議会からの推薦2名、農協からの推薦3名、農業共済からの推薦2名、土地改良区からの推薦1名で合計27名が新しい農業委員会の委員となりました。任期は3年です。

また、11月15日に開かれた臨時総会で会長や副会長などの役員も決定しました。

新しい委員の皆さんには、町の農業発展のために尽力いただきたいと思います。よろしくお願ひします。



子常・春黎・惺雨・紅祥・彗舟・草花・香風・葉川・紫石・紫子・香風・宇野・満子
原利也・西山ツネコ・中村れい子・富田美恵子・良子・外川祥江・白壁真理子・城定玲・申谷・倉沢・初江・正子・操・小佐野・操・奥脇絵美子・江月・前田・柏秋・江月・前田・青嶺・雲峰・翠玉・薔庭・江月・前田・芳江・智美・千恵

主幹・梶原憲山・春明・煌春・渡辺・仙明・渡辺・渡辺・渡辺・渡辺・勝宣・精子・初美・美明

展示場所 町役場一階 エントランスホール
展示期間 十二月二十日(金)～一月十六日(木)



『大道無門』憲山

富士河口湖町誕生以降、平成十七年より二十二年まで、夏・冬年二回、二十三年より現在は、年末年始の年一回の取り組みで、すでに十五回になりました。会員の皆さん、町民としての誇りに満ちておりますが、「筆力如何に。?」

ご用向きの節は、お立寄りご批正いただければ幸いです。

提出期限 平成26年1月31日
支給予定 平成26年3月

保育所臨時保育士急募

保育所に勤務していた保育士を募集します。

要件 保育士資格があり、速やかに勤務することが可能な方

業務内容 児童の保育及び所長の指示する業務

採用人員 1名

期 間 採用日から平成26年3月31日まで
(要相談)

勤務時間 基本平日午前8時30分～午後5時15分

応募条件 町役場臨時保育士基準額・社保加入
12月20日必着で、履歴書・保育士資格の写しを提出

選考 応募者多数の場合は、履歴書と面接により決定します。

制度の対象となる契約 内容が軽易で、かつ履行の確保が容易であると認められるもので、設計額が130万円未満のもの

登録できる方 町内に主たる事業所(本社、本店)を有する法人又は住所を有する個人

必要書類 ①申請書②町税納付状況報告兼調査同意書又は町税の納税証明書③登記事項証明書(法人)または代表者の身分証明書(個人)④必要な資格、許可等の写し
※申請様式は町のホームページまたは総務課窓口で入手可能です。

町営住宅「大嵐団地」入居者募集

●問合先 都市整備課 Tel72-1976

町営住宅：住宅に困っている一定の基準内所得の方へ低廉な家賃で供給するため、国の補助を受け建設している住宅。公営住宅法や町条例で定められた入居資格を満たしていなければ入居はできません。

町営住宅大嵐団地の入居者を募集します

●問合先 総務課 Tel72-1112

募集住宅 富士河口湖町大嵐地内『大嵐団地』
・鉄筋コンクリート造・オール電化仕様
・2DK(58・2m²)・3DK(71・7m²)・駐車場2台

募集戸数 3戸
家賃等 家賃 22,400円～43,400円程度
他 共益的な経費 敷金 家賃の3ヶ月

入居資格

①町内に住所又は勤務場所を有し、住宅に困窮していることが明らかな方。(※原則として、持ち家のある方、公営住宅など公的な住宅にお住まいの方及び過去に公営住宅を不正に使用したことのある方は申し込みできません)
②入居を申し込まれる世帯の収入が法及び条例に定められた基準内であること。(世帯全員分の収入月額の合計が158,000円以下であること。ただし、同居親族の人数により控除あります)
③同居しようとする家族を含めて、税金及び使用料、分担金、負担金、貸付金等の納付義務のある税及び使用料等の滞納がない方。
④現に同居し又は、同居しようとする親族(婚約者を含む)があること。
⑤連帯保証人は富士河口湖町在住の方2名。

⑥その者又は現に同居し、もしくは同居しようとする

申込 都市整備課窓口にある申込書の必要事項を記入し12月6日(金)～16日(月)午前9時～午後5時(土日祝日、正午～1時除く)の間に、都市整備課へ直接提出してください。(郵送等不可)
※申し込み時に必ず提出の必要がある書類等については、お問い合わせください。

入居開始日 平成26年2月1日(予定)

生ごみ処理バケツ・EMボカシ販売中	●問合先 環境課 Tel72-3169
生ごみ処理バケツ	販売場所
EMボカシ	販売価格

生ごみ処理バケツ購入には、町の補助金制度もございます。ごみの減量につながり、堆肥が手に入るEM生ごみ処理をぜひご活用ください。



ごみ収集の年末・年始についてのお知らせ

ステーション収集(●燃えるごみ&■燃えないごみ)について…

年末・年始のステーション収集は、町のカレンダーに掲載 のとおり実施しますので、お間違えの無いようご協力ください。

ごみ処理施設への持ち込みについて…

●燃えるごみ

地 区	処理施設	持込可能な日・時間
全地区共通	富士吉田市環境美化センター ※一般廃棄物処理依頼書が必要	年末 12月27日(金) 午後3時まで 年始 1月 4日(土) 午前9時から ※但し年始4日(土)は午前中のみ持込可能

■燃えないごみ

地 区	処理施設	持込可能な日・時間
河 口 湖	富士河口湖町じん芥処理場	年末 12月28日(土) 午前11時まで 年始 1月 6日(月) 午前9時から
勝山・足和田・上九一色	青木が原ごみ処理組合 大和田清掃センター	年末 12月27日(金) 午後4時まで 年始 1月 6日(月) 午前9時から

◆粗大ごみ

地 区	処理施設	持込可能な日・時間
全地区共通	富士河口湖町じん芥処理場	年末 12月28日(土) 午前11時まで 年始 1月 6日(月) 午前9時から

★資源物

地 区	処理施設	持込可能な日・時間
全地区共通	各リサイクルセンター 富士河口湖町リユースセンター	年末 12月28日(土) 午前11時まで 年始 1月 6日(月) 午前9時から

●問合先 環境課 72-3169

お正月講習会のお知らせ

河口湖ハーブ館では、「ラタン扇の正月飾り」の講習会を下記の通り開催します。
トレンドカラーの紫色のベースに華やかな正月飾りを使ったアレンジメントをお楽しみください。

日 時 12月14日(土) 午後2時

場 所 河口湖ハーブ館2階工房

会 費 3000円

定 員 20名

持ち物 エプロン

お問い合わせ 河口湖ハーブ館 ☎0555-72-3082 五味



まちづくりワークショップの活動について 各イベント 参加者大募集!!

ウォーククリーニング隊

今年もまちづくりワークショップでは、河口湖を5つのエリアに分けて住民の皆様方と清掃活動を行います。

- ◆日時：12月14日(土) 9:00集合
- ◆集合場所：富士河口湖町 八木崎公園
- ◆持ち物：ゴミ袋2～3枚、軍手、マイはし、マイおわん

※掃除終了後、健大宿舎組合の皆さまによる温かい豚汁のご提供があります。

ワークショップについて

まちづくりワークショップでは、わが町が抱える問題などに対して、住民の目線で問題に取り組むために、ワークショップを開催しています。詳細については以下の通りです。

タイトル「わが町を考える ~まちづくりにみんなの意見を提言しよう~」

- 予定日 第1回 1月11日(土) ~わが町の現状把握~
第2回 2月 8日(土) ~わが町の問題点~
第3回 3月 8日(土) ~問題に対する解決策~

場所・時間 中央公民館 2階 第2会議室 10:00から12:00まで

お問い合わせ：富士河口湖町 政策財政課 まちづくりワークショップ事務局

TEL 72-1129 MAIL seisaku@town.fujikawaguchiko.lg.jp

男女共同参画社会に関する 『標語・俳句・川柳』を募集します

性別に関係なく、誰もが自分らしくいきと暮らせる『男女共同参画社会』。そんな社会の実現をわかりやすく表現した「標語・俳句・川柳」を皆さんから大募集します。

☆家族一人ひとりが、お互いを認め合い助け合う愛情あふれた家庭

☆性別に関係なく、誰もがいきいきと暮らせる町づくり
☆男とか女とかではなく、「私らしく生きる」ってどういうことだろう?

など男女共同参画に関する内容をお待ちしています。

●応募締切 平成26年1月31日(金)当日消印有効

はがき、FAX、電子メールに、住所・氏名・年齢
・性別・電話番号を明記し、町役場生涯学習課
または各地区出張所へご応募ください。
※個人情報は連絡のみに使用します。

●審査方法 賞作品を決定します。

※入賞作品は男女共同参画啓発の行事や広報活動などに使用させていただきます。

※応募作品の著作権及び使用権は町に帰属します。
※応募作品は返却しません。
※応募作品は未発表のものに限ります。

応募・問合先

富士河口湖町船津1700番地
町教育委員会生涯学習課男女共同参画係
TEL 72-60553 Fax 73-13358
E-mail syougai@town.fujikawaguchiko.lg.jp



平成25年工業統計調査を実施します

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。

調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。

調査時点は平成25年12月31日です。

調査票へのご回答をお願いいたします。

経済産業省・都道府県・市区町村

みずうみ通信



富士の麓にて

荒 明徳



『僕の仕事場は富士山です』という題名の本を書かれたのは、富士登山のガイド

で富士山強力を立ち上げた近藤光一さんです。が、自分も富士山に関わった仕事をするようになるとは思いもしませんでした。

この素晴らしい環境から恩恵を受け、住まわせてもらっているということは、その環境を守る義務があると思っています。人の力の及ばない自然、人を引き付ける富士山とその周辺、これらを汚すことは断じて許されることではありません。そのスタートは30年近く勤めた会社を（惜しまれつつ？）依頼退職した49歳のときに始まります。どうしても、自分自身の力でやつてみたかった独立を果たし、6年ほど経つた時、妻と2人自分達の終点はどこに？と考え始めました。

富士山を見ながら最期を迎えるとの思いのために終の住処搜しが始まりました。店を連休するわけにはゆかず、日帰りで見た富士山の姿にいても立つてもいら

れずに訪れたのが、今の住まいの富士ヶ嶺です。富士山の姿とその周辺の自然に圧倒され、ほとんど即決でした。

そして57歳の夏からここ富士ヶ嶺での生活が始まり、今年で9年目を迎えています。

初めは周辺の自然を楽しんだり、細々と家庭菜園をしたりでしたが、次第に地元の方々との交流も深まり、妻が小学校での読み聞かせ、私がいやしの里根場でのボランティアガイドなどを通して、町の成り立ちなどを学んでいきました。特に根場で受けた経験や知識が、今自分が曲がりなりにも富士山周辺や5合目で自然についての解説をさせていただいている根底にあると思います。そして、その自然を守るために、何らかの形で恩返しをと思つたのも当然の成り行きでした。

この素晴らしい環境から恩恵を受け、住まわせてもらっていることは、その環境を守る義務があると思っています。人の力の及ばない自然、人を引き付ける富士山とその周辺、これらを汚すこと

は断じて許されることではありません。この環境を守るために、阿南市民の底力は、阿波踊りから発せられるものではないかと、地元の皆さまと一緒に踊つて感じました。元気が出ました。

ふじサンサン

富士河口湖町男女共同参画推進委員会

「地方都市からの発信」

佐藤 安子

10月11日～13日、徳島県阿南市で開催された日本女性会議に参加しました。町議選が終わり、その週末の10月10日夜11時に役場駐車場を出発。山梨県男女共同参画センターがチヤーターしたバスで一路徳島県へ。約12時間のバス移動でした。

開催地阿南市は人口約7万人の四国の地方都市です。「いきいき わくわく 小さなまちから新たなステージ」と題し、地方の時代にふさわしい開催地であつたと思います。開催規模は小さいけれど、全体的におもてなしの心がこもっていて、阿南市の良さや温かさが感じられました。阿南市民の底力は、阿波踊りから発せられるものではないかと、地元の皆さまと一緒に踊つて感じました。元気が出ました。

さて、今回の会議は現代社会が抱えている様々な問題を各分科会（子育て、介護、セカンドライフ、食育、DV、ワークライフバランス等々）で取り上げ、皆さんで考え、今日から新たに行動していくように企画されました。老いも若きも、男も女も、自分だけのことではなく、誰かのためにできることが必ず有るはずです。

富士山の麓の小さなまちから一步踏み出そ



平成26年 富士河口湖町成人者のつどい



日 時 平成26年1月12日(日)
受付 午前9時15分～ 開式 午前10時～
場 所 勝山ふれあいセンター さくやホール

対象者(1993年4月2日から1994年4月1日生まれ)の方には案内状を発送いたしましたのでご確認ください。

★当日は、記念写真の撮影を行います。

ご自宅等へ写真の郵送を希望される方は、当日忘れずに送料120円(お釣りのないようご用意ください)をお持ちいただき、受付にてお申し込み下さい。

お問合せ:富士河口湖町教育委員会生涯学習課 72-6053

電気主任技術者第三種国家試験受験講座

期 間 平成26年1月26日(日)から
毎週土曜日を基本として開催
場 所 中央公民館
時 間 午後2時～5時
対 象 電気主任技術者第3種国家試験受検者
(高校生以上)
定 員 10名程度(最低実施人員3名)
参加費 必要なテキスト代のみ受講生負担
講 師 長山 和男先生 申込み:生涯学習課 72-6053

新春子ども将棋大会

将棋好きさん集まれ! 真剣勝負のリーグ戦で実力を試そう。今年の栄冠は誰の手に!?

日 時 平成26年1月25日(土)午前9時～午後4時
(午前:予選リーグ・午後:決勝リーグ)
場 所 子ども未来創造館
対 象 小中学生
持ち物 お弁当
講 師 平山 聰先生



申込み:生涯学習課 72-6053

「日本語教室」ポットラックパーティ



11月17日(日)誕生日パーティと、来月帰国する学習者のさよならパーティを兼ねて、ポットラックパーティが開かれました。ポットラックパーティとは、各自が料理を持ち寄るパーティのことです。日本語教室のポットラックパーティは、料理が国際色豊かなのはもちろんのこと、お菓子も含めてすべて手作りなのが特徴です。お互い料理の作り方を教えあったり、一人一人の違う一面も見えたりして、たのしい時間を過ごすことができました。笑顔いっぱいの思い出に残る一日となりました。

日本語教室開催日時 毎週木曜日19:30～21:00(祝日を除く) 場所 中央公民館 お問合せ 生涯学習課 72-6053まで

教育センターだより

西の空に日が沈み、やがて闇に包まれ寒さと暗さを感じるそんな時、家々の明かりにホッとする12月。一年最後の月『師走』。毎年思うのですが、「あっという間の一年だった。」と。そして、慌てて「あれもしよう、これもしよう。」と忙しく日々過ごすのもこの月。

でもそんな時、一呼吸おいてゆったりと立ち止まってみましょう。そして、何を優先したらいいのかを考え、今年のうちにやるべきことを一つでもいいのでやってみましょう。何をどうやったらいいのか迷ったら、周りの人に助けを求めるのも一つの方法です。

『明日ありと思う心の仇桜 夜半に嵐の吹かぬものは』親鸞
(やるべきことは必ずできる時にやろう。今日という日を大切に生きよう。)

この1年を振り返り、自分自身と向き合いながら新年度を迎えるようにと願っています。



教育相談の
御案内

お子さんについて
困っていること悩んでいること
相談してみませんか

○時間帯:月曜日～金曜日 午前9時～午後4時
○場 所:富士河口湖町交流センター内(旧河口湖町役場2階) 教育センター
○対 象:子どもに関わる機会のある方ならどなたでも

*連絡先:富士河口湖町立教育センター TEL 0555-83-3022 E-mail ed-center@kawaguchiko.ne.jp

生涯学習館



毎週月曜日休館

年始休館

12月27日～1月6日(月)

開館時間 平日 10:00～19:00/土・日 9:00～17:00

★図書館友の会からのおしらせ★

図書館友の会は、富士河口湖町生涯学習館の資料購入費の寄附を目的として活動しています。40名のボランティア会員により、今年刈り取ったラベンダーで作成したポプリを生涯学習館館内で販売しております。クッションポプリ、ハートポプリ、ラベンダー入りぬいぐるみ(クマ、イヌ、ウサギ)などあります。是非、ご協力お願い致します。



第7回『タンタンくらぶ』 —絵本を読む会—

絵本は大人が読んでも楽しい…
絵本の奥深さや楽しさと一緒に味わいませんか?

日時:12月19日(木)午前10時30分～

場所:生涯学習館 学習室1

※託児サービスを希望される方は、事前にお申し込み下さい。

1冊の本から見える、いろんなキモチ。

第82回読書会

日 時:12月21日(土)午後2時～

場 所:生涯学習館 学習室1

課 題:「舟を編む」三浦しをん著

※課題本は図書館で用意いたします。



年末年始の休館 12月27日(金)～1月6日(月)



1月7日(火)より開館いたします。尚、休館中の返却はブックポストにお願いします。
(視聴覚資料のブックポストへの返却はご遠慮願います)

♪新着書案内♪

◎アタマとカラダが冴える!東大おやつ教室/東大料理愛好会著 ◎いま読むペロー「昔話」/ペロー著 ◎マッサージに通っても肩こりが治らない本当の理由/檜垣暁子著 ◎あくびはどうして伝染するのか/ロバート・R. プロヴァイン著 ◎便秘にはハーブ&野草がすこくいい!/健康生活研究会編集 その他

◎本館読み聞かせ◎

●0・1・2・3歳対象 <10:30～>

グラウンベア(えいご) 12月10日(火)
うさぎのおやこ 12月24日(火)

●幼児～小学生低学年対象 <10:30～>

パパのえほんタイム 12月14日(土)
エトワールの会 12月21日(土)

各図書館のおはなしくらぶ

12月の予定

分館	読み聞かせ	開館日	開館時間
大石・河口	17日 河口4時00分～ 大石4時45分～	火・木曜日	午後3時～6時
上九一色	19日 3時30分～	月～金曜日	午後1時～5時

問い合わせ 生涯学習館 TEL 0555-73-1212 FAX 0555-73-1358

URL <http://www.fujikawaguchiko.ed.jp> E-mail library@fujikawaguchiko.ed.jp

社協たより

地区懇談会を開催

～地域福祉活動計画の策定に向けて～

「誰もが自立し、安心して暮らすことが出来るまちづくり」を目指した「地域福祉活動計画」の策定に向け、地区懇談会を開催しました。11月11日の足和田地区から22日の大石地区まで、町内7地区的福祉センターや公民館等にて行いました。

この懇談会では、参加者自身が感じている地域での困っている問題やいいところ等をポストイットに書き込みし、その内容を課題別に分け、模造紙に張り付ける方法でご意見をまとめました。

この作業（ワークショップ）を行うことによりゴミ、害獣、道路、自治会、防災等の各地区特有の課題等が見つかり、大変有意義な懇談会になりました。

今後は、この課題を地区別にまとめ、各地区にて検証し、どのように行動するかと問題を解決できるのか皆さんと考えていきます。



幸せの連鎖 ～あなたの食品がいのちをつなぐ

フードドライブにご協力ください

NPO法人 フードバンク山梨では、県民による食品の寄付活動『フードドライブ』を年数回行っています。家庭で余っている、賞味期限内でまだ十分に安

全に食べられる缶詰、レトルト食品、乾麺、飲料や菓子類など保存性の高い食品を集めて、経済的理由などでから食べる事に困っている家庭に届けます。

月に2回、食品を個人宅へ届ける件数は県下で160世帯を超え、1か月に3トン以上という多くの食品が必要となり、食品が常に不足しております。県民が少しずつ出しあって、お困りの方たちを支える活動です。今回も町社協がフードドライブの拠点（食品の集荷場所）として協力していきます。

なお、前回は多くの方のご理解をいただき、23.5キログラムの食品をお届け出来ました。

期 間：平成25年12月3日(火)～12月17日(火)

集荷場所：富士河口湖町社会福祉協議会

注意事項：賞味期限が記載されており、期限が1か

月以上のもの。未開封のもの。破損で中身
が出ていない物。お米は常識の範囲で古
くない物。

フードバンク山梨～とは？

家庭や企業から食品をご寄付していただき、経済的理由などから食べることに困っている家庭や福祉施設に届ける活動を行っています。

芙蓉の湯、健康プラザへの送迎バスの運休について

温泉送迎バス運行は、12月29日(日)～1月3日(金)まで休ませていただきます。

問合せ先
フードバンク山梨…055-282-8798
富士河口湖町社会福祉協議会…72-1430

スポートで交流 「ふれあい福祉運動会」開催

社会参加促進事業の一環として、高齢者、障がい者の方々を対象に年1回「ふれあい福祉運動会」を開催しています。

今年度は、11月8日(金)に健康増進並びに相互の交流を目的に町民体育館で開催しました。老人クラブ、障がい者福祉会、ハーバル工房、パルパル、スイートベリーから総勢487名が参加し、8種目の競技を行いました。「わかつてちようだい」「フラフープにイン」「玉入れ」等の各競技を楽しみ、快い汗を流しました。



今年度の成績は次の通りでした。

優勝…船津老人クラブA

準優勝…大石老人クラブ

3位…福祉連合

なお、民生・児童委員の皆さんには、競技進行など全面的にご協力をいただきました。紙面をお借りして、お礼申し上げます。

4種類中2個
選べます

■日 時 ↗ 12月24日（火）まで
■場 所 富士ビジターセンター

ミニ企画

「世界遺産・富士山2014年カレンダー展」
世界遺産富士山の周辺市町村等で発行している
カレンダーを展示し、各地からの富士山の姿と各自
治体を紹介します。観覧無料。

■日 時 ↗ 平成26年1月31日（金）まで
■場 所 富士ビジターセンター

吉田高校による書道と富士山の画像を組み合
わせた「字画像」をご覧ください。観覧無料。

●問合先 富士ビジターセンター TEL72-0259

「吉田高校 字画像展」

河口湖フィールドセンターオリジナルふくろう
破魔矢（限定150本）を販売中。無くなり次第終了
ですのでお早めにお買い求めください。

第11回 富士さんへ謹賀新年

●問合先 富士山ボランティアセンター
TEL20-9229 FAX72-4114

富士山にあてた年賀状を募集します。

■期 間 12月9日（月）～平成26年1月31日（金）
※応募数は1人1点のみ。手書き・版画・貼り絵（ち
ぎり絵）・パソコン等により作成され、平面的なも
の。写真や既製のイラスト等の使用不可。応募者本
人が著作権を有する未公開のデザインに限る。
※その他注意事項等、詳しくはお問合せください。



はがきの記入例

50 401-0301	船津6663-1 富士山ボランティア センター宛
郵便番号 ご住所 お名前 年齢 職業(学校・学年) 電話番号 この公募をどこで知ったか □□□□□□	

保護者向け講演・個別相談会

●問合先 ぐんない若者サポートステーション
TEL23-0080 Q·STA4階

お子様の学校・進路・就職等でお悩みの保護者

を対象に、サポートステーションスタッフのキャリ
アカウンセラーによる講演を行います。また、面接
練習や応募書類添削も行っています。個別相談も可
能です。無料ですのでお気軽にお問合せください。

■日 時 12月7日、14日 午後1時30分～

栗井英朗環境財団 平成26年度公募助成事業

●問合先 公益財団法人栗井英朗環境財団
TEL21-5050 <http://awai.or.jp/>

■対 象 ①水資源保全活動②森林環境保全活動
③その他環境保全④地域活性化活動
富士山の水資源保全及び森林環境保全活動など
の環境保全活動や地域の活性化につながる活動に
取り組む団体を対象として、公募助成を行います。

■申 込 申請書に必要事項を記入し、提出書類を
添付し財団宛に郵送してください。
平成26年1月15日（水）当日消印有効
※郵送された書類は返却いたしません。
申請書等、詳しくはホームページをご覧ください。

富士五湖聖苑 年始休業のお知らせ

- 休業日 平成26年1月1日～3日
(町役場にて)
- 4日以降の火葬予約 1月1日～3日も受付けます。
(富士五湖聖苑にて)
- 1月3日 午前8時30分～



町の文化財紹介

富士河口湖古の小径

写真①



精進場
ここでは、勝山地区で行われていた雨乞い神事について文献の中から紹介します。

古くから国内各地にあり、その形式も多様であつて時代の流れとともに伝承されていないものが多くあります。当地においても、大石の「十二ヶ岳の雨乞い」、西湖の「竜宮」、本栖の『竜ヶ岳』など、水と龍あるいは雨と龍に関する地があることはご存知の通りです。

ここでは、勝山地区で行われていた雨乞い神事について文献の中から紹介します。

富士御室浅間神社の社有地に精進場（清身場）「写真①」がある。長龍のようない河口湖に突出している溶岩流で、富士山の大噴火によるものと想定されており、古くから修験者の

富士御室浅間神社の『雨乞い神事』

なっている。

富士御室浅間神社の氏子青年（若衆）が長い間伝統の『雨乞い神事』を行つた。真夏の日

照り続きで農作物は極度の旱魃に見舞われ、肥草を敷きこんでうなつて蒔いた大根の若芽の首もとぶように乾き、人々もよれるほどで地上の生物は危機に瀕した時にこの「雨乞いの神事」を行うようになった。

真夏の払暁、下村（今の勝山元町）の青年会場の板木が村内に響き渡つた時は「人止め」の知らせであり、昨夜の夜遊びの帰りに各組の小頭連中が相談し頭取（氏子青年組の指導者）を訪ね、雨乞いを執り行うよう御無心を言つて聽き許され、その結果が板木で、「おふれ」となつた。

各組の小頭は各組の若衆に伝え達し、午前十時頃、頭取を先頭に若衆が里宿（今の中村道祖神周辺）に集まり、接に神社の宝物藏から彫刻された墓股

写真②



彫刻された墓股龍

を白布で包み若衆の代表が捧持して嚴かに列を成し精進場の先端に進み、総勢七十名ばかり一同整列して礼拝、ここで神主が修祓し「祝詞」を奏した。若衆はそろいのゆかたに身をかため、襟を正して莊重な「祝詞」を拝聴した。式典が終わると頭取と小頭がこの「龍」を精進場の端の湖底深く沈め、深淵にひそんだ

龍神が靈験あらたかに一刻も早く雲を呼び白雨を招いてくれるよう若衆一同天を仰いでひたすら乞い願うと、不思議にも一天俄かにかけ曇り、忽ち雷鳴が轟き、雷光が烈しく閃いて、裾野一体も富士山も黒雲にとざされ、若衆の目の前まで真っ暗になり、渾然として白雨が滝のようにこぼれ降つた。ゆかた姿の若衆は一瞬にして、濡れ鼠となつた。乾ききつて枯れそうになつた畠の大根もこれで生氣をとり戻し、すべての植物はよみがえり、救いの雨であり起死回生の慈雨となつた。

頭取や若衆は願いが叶つて、天神地祇に感謝の祈りを捧げて神事を終わつた。

時代の変化とともに忘れ去られ消え去つていった昔の行事、信仰の中には数々の教訓が含まれており、当時を語つて頂けるお年寄りが減少する中で、地域の今後の発展の一助となる貴い無形の文化遺産であり、文献に残されている事は非常に意義深いものです。

【参考文献】

勝山村文化財シリーズ第三集『年中行事と食生活』

（文化財審議会委員 大石 良範）

富士と湖の 自然をみつめて

Nature in and around Mount Fuji



第2回富士山自然保護大賞ジュニアの表彰式が盛大に行われました

今年6月に世界文化遺産に登録された富士山ですが、その景観は富士山にすんでいる私たちと周りの自然がつくっているものなので、その自然保護の必要性がますます大きくなつたといえましょう。富士山に住む小中高校生に富士山の自然保護の意識を持ってもらうことを目的とした富士山自然保護センター主催の「富士山自然保護大賞ジュニア」の第2回表彰式が、10月26日に山梨県環境科学研究所のホールをお借りして盛大に行われました。今年は、昨年よりは応募点数は少なかつたのですが108点の応募があり、応募校数も地域も広がり全体のレベルが上がっています。

大賞である環境大臣賞には、河口湖南中学校3年森桜士くんのポスターが選ばれ、生物多様性センター長さんから賞状と記念品が授与されました(写真)。その他のポスター・写真・自由研究の3部門の大賞も含めた入賞作品22点は、12月26日まで環境科学研究所で展示された後、来年1~3月は静岡県内(1月富士宮市文化会館、2月富士市役所とふじさんめっせ、2月24日~3月御殿場市市民交流センターと富士山樹空の森)で展示されます。その後、4~7月は環境省生物多様性センターで、7~8月には山梨県立富士ビジターセンターで展示される予定です。

表彰式第2部のポスター部門審査委員長天野昭先生と奥様の天野かほり先生(お二人で個展も開かれています)による絵画教室は、河口湖フィールドセンターをお借りして行われ、絵画の基本的なテクニックを実技指導していただき、親や友だちと一緒に楽しい時間を過ごしていました(写真)。



来年の第3回の表彰式には、自由研究部門審査委員長で早稲田大学教授の池田清彦先生の講演会も計画されています。

特定外来植物アレチウリと絶滅危惧湿性植物の調査

特定外来植物に指定され分布拡大が心配されているアレチウリが絶滅危惧湿性植物に及ぼす影響の調査を、4年目となる今年の10月17日に、富士山自然保護センターの渡辺・宮下の2名で河口湖畔の定点4地区において行いました。

河口地区の絶滅危惧II類カンガレイ分布地(写真の右下部分)では、水位が下がった関係か湖畔のアシ原付近に分布地が広がっていました。アレチウリは50m以上離れた場所に3年前の10分の1程度みられただけで、土手がきれいに草刈りされていた(写真の左部分)ので半熟の実のついたツルも枯れ、来年はさらに少なくなるのではと期待されました。

広瀬～長崎の浜では、ここ4年間アレチウリは全く見られていませんが、かつて絶滅危惧I類ジョウロウスゲの大群落があった場所です。ジョウロウスゲと思われる植物は、これまでの3年間は確認出来ませんでしたが、今年はかなり見られましたので、来年の花の時期にかけての大群落が見られることが期待しています。

大石公園地区では3年前アシ狩りが行われた場所でジョウロウスゲが確認されました。今年はアシが広がり群落内には入れなかったので確認は出来ませんでした。アレチウリも2年前から確認されていないので一安心です。小海地区はかつて河口湖に生育する絶滅危惧湿性植物のほとんどが確認された場所ですが、近年ではこれらも見られずアレチウリも見られないという状態が続いています。

2年目となった富士風穴の気温調査を行いました

本年度3回目の富士風穴気温調査を、11月14日に教育委員会学芸員杉本悠樹氏と富士山自然保護センターの渡辺・宮下の3名で行いました。1年中洞内の氷がなくならない富士風穴でも例年11月には最も氷が薄くなるのですが、今年はまだ氷が薄くなり切らず最も奥には高さ50cm程の氷筈も残っていました(写真)、地表にセットした温度ロガーを回収出来ませんでした。しかし、地表から1.7m地点の温度ロガーのデータは全て回収出来ましたので、手前・中央・奥の3地点での30分おきの1年間の気温の変化を知ることが出来ました。氷の厚さの変化を調べてもらっている富士山レンジャーの方々とも協力しながら来年度も調査を継続し、富士風穴の氷の変化と内外の気温の変化との関係を明らかにすることで、天然記念物である溶岩洞穴内の氷の価値を評価できたらと思っています。



ショート・ニュース

- 10月5日第9回日本鱗翅学会自然保護セミナーが東京大学で開催され、富士山自然保護センターの渡辺が、関東地区自然保護委員代表として「富士山北部におけるギンボシヒヨウモンの分布変化について」と題して発表しました。
- 科学雑誌「GIS NEXT」45号(10月25日発行)の特集「富士山を知る」で、富士山自然保護センターの活動が紹介されました。

ご意見・ご質問は、TEL(FAX) 0555-20-3510 自然共生研究室まで



河口湖ステラシアター

STELLAR THEATER NEWS

The Kawaguchiko Stellar Theater. The December issue.

河口湖
ステラシアター通信
12月号

2013年。富士河口湖町にとって大きな1年となった。6月には、富士山が世界文化遺産登録され、地元のみならず、日本中が歓喜に沸きました。河口湖ステラシアターでは「第28回国民文化祭・やまなし2013」開催に伴い、6月30日の「夏のステージオープニングイベント」には、皇太子殿下がご来場され、様々なパフォーマンスをご鑑賞されました。そして、富士河口湖町主催事業として「富士山の麓で第九演奏会」をはじめ「富士山ハーモニーコンサート」「Mt.Fuji 河口湖ジャズフェスティバル」「吹奏楽の祭典」と全国各地から出演団体や参加者、そして鑑賞されるお客様にご来町を頂きました。毎年開催される「富士山河口湖音楽祭2013」では、佐渡裕さん率いるシエナ・ウインド・オーケストラコンサートをはじめ、辻井伸行さんのソロピアノコンサート、併せて、河口湖円形ホールプログラムや町内各所での無料プログラムなど全45プログラムを開催し、真夏の富士河口湖町を音楽で彩りました。そして、2014年。河口湖ステラシアターは開館20年を迎えます。Anniversary yearとなる来年は、毎年恒例の富士山河口湖音楽祭をはじめ、皆様に喜んでいただけるようなコンサートやイベントを開催できたらと思っております。今年1年、本当にありがとうございました。来年も河口湖ステラシアター及び円形ホールをよろしくお願い申し上げます。



